

毎週月曜日は【プラスチック類】の収集日

貴重な資源物の正しい分別方法

私たちが『もの』を分別することは、『もの』をごみにするか、資源としてもう一度生まれかわらせる(リサイクル)か、『もの』の未来を決めることです。

プラスチック類

燃やせないゴミ専用袋(緑色刷)で出してください。

- 食品の残りかすなど、汚れているものは洗う、ふき取るなどしてきれいにして、乾かしてから指定袋にいれてください。
- 袋を二重にしないでください。レジ袋などに入れず、指定袋に直接入れましょう。



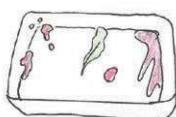
水で軽くゆすぐ プラスチックごみを出すときのワンポイントです

トレイ

カップ・パック

チューブ類

お菓子の袋など



- ・布の端切れやティッシュなどで容器をふくと使う水の量も少なくてすみます。
- ・納豆のパックはしばらく水にひたしておくと汚れが落ちやすくなります。
- ・内容物が取り除ければ、色が付いていてもかまいません。

汚れているからといって安易に「燃やせるごみ」として出すのはやめましょう!

このような
出し方は
やめて
ください



- ごみは人の手をリレーして処理されていることを忘れないでください。

汚れが付着したものは悪臭が発生し分別作業の負担が非常に多くなります。指定袋に入る前に、中身を使い切る・汚れているものは汚れを取り除く・水分はふき取るなどして、自分が出したごみは自分で責任をもって決められた方法で、決められた時間、場所に出して頂くよう協力をお願いします。